

	短期			中期			長期		
	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年
① 効果的・効率的で高品質な医療・介護サービスの展開	医療情報連携ネットワークの全国展開	これまでの実証を通じた成果・課題の洗い出し【総務省、厚生労働省】	低コストかつ安全な標準システムに関する検証・確立(データやシステム仕様の標準化、運用ルールの検討、費用対効果検証等)【総務省、厚生労働省】	「標準モデル」確立に向けた中間整理	クラウド等も活用した「標準モデル」確立 低廉なシステムの検証	「標準モデル」のさらなる発展・精緻化	医療情報連携ネットワークの全国的な展開【総務省、厚生労働省】		
		国際標準規格を踏まえた標準規格案の策定	患者・個人が自らの医療・健康情報を利活用する仕組みの推進【総務省、厚生労働省】	標準化に向けた議論、普及	標準化に向けた議論、普及				
		レセコンを活用した情報連携のためのインターフェース規格案の策定	生活習慣病手帳の活用に関するフィールド実証	さらなる普及促進策の検討、推進					
		電子処方箋の実現に向けた実証事業	予防接種スケジュールや履歴等の個人への情報提供サービスについて好事例の収集や紹介を実施	遠隔医療研修の実施等を通じた医療・介護従事者のリテラシー向上					
適切な医療・介護や生活支援サービスの提供	地方自治体に有益な情報を提供(=「見える化」)するために、介護保険総合データベースを含む情報システムの構築・機能強化【厚生労働省】	地域包括ケアに関わる多様な主体の情報共有・連携の仕組みの確立【総務省、厚生労働省】	情報システムの段階的改良による地域包括ケアに関わる多様な主体との連携のための情報発信機能の強化【厚生労働省】	情報システムの効果を検証しつつ段階的改良による普及発展【厚生労働省】					
	これまでの実証を通じた成果・課題の洗い出し【総務省、厚生労働省】	在宅医療・介護分野における標準化に関する研究	フィールド実証	標準化に向けた議論、検証、普及					
ロボット技術等の実証・実用化	これまでの取組を踏まえた課題の洗い出し【総務省】	センサーやロボットを医療・介護等に活用するためのプラットフォームの活用に向けた取り組み【総務省】	センサー技術やロボット技術を活用したサービス創出【総務省】						
高齢者・障がい者向けサービスの充実	高齢者・障がい者向けの通信・放送サービスの充実や字幕・解説番組等の制作促進を図る取り組みを実施【総務省】		制度等の見直しを実施しつつ引き続きサービスの充実【総務省】						

① 適切な地域医療・介護等の提供、健康増進等を通じた健康長寿社会の実現

実施スケジュール (2. 健康で安心して快適に生活できる、世界一安全で災害に強い社会)

